社会資本総合整備計画　　事後評価書

令和04年03月15日

計画の名称	福井と滋賀を結ぶ旧街道を軸とする福井滋賀交流圏域における広域観光活性化計画
計画の期間	平成２７年度　～　平成３１年度　(5年間)　　重点配分対象の該当
交付対象	福井県
計画の目標	福井県と滋賀県は「鯖街道」「北国街道」、「塩津街道」といった旧街道で結ばれており、周辺には多くの歴史的遺産を有しているほか、豊かな自然景観を生かした観光施設が多数存在している。中部北陸圏の知名度向上を図る「昇龍道プロジェクト」とあわせて、これらの旧街道から各観光拠点のアクセス強化を図り、広域的な観光活性化に向けた基盤を整備することにより、福井県、滋賀県における観光入込客数の増加など、地域の活性化を図る。

全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	10,256	A	10,256	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（Ｈ２５）	（Ｈ２９末）	（Ｈ３１末）
1	【福井県・滋賀県　共通目標】　観光入込客数1,529万人(H25)から1,705万人(H31)に増加　　(176万人（12%）の増加)			
	【福井県・滋賀県　共通目標】観光入込客数 （観光入込客数の増加割合）＝（評価時点の観光入込客数　－　H25の年間観光入込客数）／（H25年間観光入込客数）	1529万人	1647万人	1705万人
2	【福井県（福井、丹南、嶺南地域）目標】福井県への東アジアからの訪問客（宿泊者）数を0.7万人（H25)から3.0万人（H31)に増加　　(2.3万人（329%）の増加)			
	【福井県（福井、丹南、嶺南地域）目標】海外（東アジア）から福井県（福井、丹南、嶺南地域）への訪問客数（宿泊者数） （東アジアから福井県への宿泊者の増加割合）＝（評価時点の年間宿泊者数　－　H25の年間宿泊者数）／（H25の年間宿泊者数）	7000人	23000人	30000人

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－	避難確保計画の策定		避難行動要支援者名簿の提供	

・滋賀県と連携・拠点施設等については、別添参照

案件番号：　0000380651

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） H27	H28	H29	H30	H31	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
広域連携事業	A11-001	道路	一般	福井県	直接	福井県	国道	改築	（国）３６５号・梅浦バイパス（2-A1-1）	バイパス整備　L=1.2km	越前町	■	■	■	■	■	2,870		－
	A11-002	道路	一般	福井県	直接	福井県	国道	改築	（国）４７６号・持越バイパス（2-A1-2）	バイパス整備　L=0.7km	池田町	■	■	■			820		－
	A11-003	道路	一般	福井県	直接	福井県	国道	改築	（国）１６２号・小浜拡幅（2-A1-3）	現道拡幅　L=0.4km	小浜市		■				190		－
	A11-004	道路	一般	福井県	直接	福井県	国道	改築	（国）３６５号・栃ノ木峠道路（2-A1-4）	バイパス整備　L=3.0km	南越前町		■	■	■	■	688		－
	A11-005	道路	一般	福井県	直接	福井県	国道	改築	（国）１６２号・深谷～相生（2-A1-5）	現道拡幅　L=0.5km	小浜市				■	■	366		－
	A11-006	道路	一般	福井県	直接	福井県	国道	改築	（国）１６２号・鳥浜拡幅（2-A1-6）	現道拡幅　L=0.8km	若狭町					■	140		－

案件番号：　0000380651

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） H27	H28	H29	H30	H31	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
広域連携事業	A11-007	道路	一般	福井県	直接	福井県	都道府県道	改築	（主）武生米ノ線・広瀬町～勝蓮花町（2-A1-7）	バイパス整備　L=2.4km	越前市		■				140		－
	A11-008	道路	一般	福井県	直接	福井県	都道府県道	改築	（主）清水美山線・半田踏切（2-A1-8）	バイパス整備　L=1.0km	福井市	■					50		－
	A11-009	河川	一般	福井県	直接	福井県	一級	改良	（一）一乗谷川　河川改修事業（2-A1-9）	河川改修　L=0.4km	福井市	■	■	■			350		－
	A11-010	河川	一般	福井県	直接	福井県	二級	改良	（二）多田川（森川）河川改修事業（2-A1-10）	河川改修　L=0.3km	小浜市	■	■	■	■	■	574		－
	A11-011	河川	一般	福井県	直接	福井県	二級	改良	（二）井の口川　河川改修事業（2-A1-11）	河川改修　L=0.7km	敦賀市	■	■	■	■	■	674		－
	A11-012	道路	一般	福井県	直接	福井県	都道府県道	改築	（一）常神三方線・常神～遊子（2-A1-12）	バイパス整備　L=1.9km	若狭町				■	■	2,400	1.1	－

案件番号：　0000380651

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） H27	H28	H29	H30	H31	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
広域連携事業	A11-013	街路	一般	福井県	直接	福井県	S街路	改築	（都）敦賀駅東線（2-A1-13）	バイパス整備　L=0.3km	敦賀市			■	■	■	565		－
	A11-014	街路	一般	福井県	直接	福井県	S街路	改築	（都）岡山松陵線（2-A1-14）	バイパス整備　L=0.02km	敦賀市			■	■	■	165		－
	A11-015	道路	一般	福井県	直接	福井県	都道府県道	新築	（主）武生インター線（2-A1-15）	バイパス整備　L=0.6km	越前市					■	264		－
											小計						10,256		
											合計						10,256		

案件番号：　0000380651

事　後　評　価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
県内の観光客数等の調査を実施し、それを基に整備計画作成担当課（道路建設課）にて評価を実施	事業完了後（令和３年１０月）
	公表の方法 福井県ホームページ

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	観光拠点間でボトルネックや幅員狭小となっていた区間について、小浜拡幅や深谷～相生の現道拡幅等を実施したことで、アクセス時間が短縮し、周遊性が向上した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	

○特記事項（今後の方針等）

基幹事業においては、計画期間内に未着手、未完成の事業が一部あったため、引き続き道路整備を進め、観光地へのアクセス性や回遊性の向上に努める。

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	【福井県・滋賀県　共通目標】観光入込客数		
	最　終 目標値	1705万人	観光拠点へのアクセス道路等を整備した結果、拠点施設を結ぶ周遊ルートのアクセス性が向上し、目標達成（滋賀県・福井県の観光入込客数の増加）に寄与した。
	最　終 実績値	2051万人	
2	【福井県（福井、丹南、嶺南地域）目標】海外（東アジア）からの訪問客数（宿泊者数）		
	最　終 目標値	30000人	中間評価時点において中間目標値は達成した（146%増加）が、海外からの訪問客数が伸び悩んだ結果、最終目標値の達成には至らなかった。しかし、最終目標値であるH31末の最終実績値は20,500人と現況値から13,500人増加（193%増加）しており、アクセス性の向上（アクセス時間の短縮）を目的としたバイパス整備の効果は発現されていると考えられる。最終目標値を達成できなかった要因としては、平成30年度に行われた「福井国体・障スポ」が開催されたことにより平成30年度の観光客が増加した反面、翌年の令和１年度の拠点施設への観光客が減少した（海外からの宿泊者数前年比約8,000人減）ことや、令和１年度１～３月に発生したコロナと考えられるが、滋賀県との協議を行い、拠点施設における取組を強化する。〈参考〉宿泊観光客数の推移：2.3万人（H29）⇒2.8万人（H30）⇒2.05万人（R1）
	最　終 実績値	20500人	

案件番号：0000380651